

- 1 審議会名 平成26年度第4回城南公民館運営審議会
- 2 日 時 平成27年3月10日(火)午前9時30分から午前12時00分まで
- 3 会 場 上田市城南公民館1階まちづくり活動拠点室
- 4 出席者 荒木 昇会長、宮崎 昭子委員、青島 洋祐委員
- 5 市側出席者 滝沢次長、小林統括主査、田中社会教育指導員、中村実社会教育指導員
中村典子社会教育指導員
- 6 公開・非公開等の別 公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成27年3月13日

協 議 事 項 等

- 1 開 会(滝沢次長)
議会の委員会が翌日に延長となったため、館長不在であるが、年度末を迎え、本年度の公民館事業のまとめをしたいので、よろしくお願いしたい。
各担当によるそれぞれの本年度事業の説明をさせていただく。なお、2名の委員さんは都合により欠席。
- 2 荒木会長あいさつ
反省点も含めて意見を出してもらいたい。
- 3 審議事項
(1)平成26年度実施事業状況について
(ア)公民館主催講座事業概要
(委 員)利用者団体も数多く活動されているが、団体加入者数はどのくらいか。
(事務局)利用者団体登録時に登録人数を記載してもらっているが、手元に正確な数字を持っていない。
(委 員)多くの人に利用してもらうことが必要。
(事務局)お配りした26年度の利用者数を見ていただくと、昨年度と比べて微増となっている。駐車台数に限りがあるため、今後もこのくらいで推移していくのではないか。
(事務局)鏡のある部屋が多いためダンスを活動する団体が多くなっている。
27年度は、平日昼間はほぼいっぱいの状況である。
利用者が多くなっているが、使用のマナ - についても課題がある。
(委 員)小学生体験型防災講座で行った災害クロスロ - ドゲ - ムはどのようなものか
(事務局)クロスロ - ドは分かれ道を意味し災害に対してどのような判断をするのか
意見を出し合い共有することを目的とするもの。手軽な値段で購入できる。
(委 員)活動しているガ - ルスカウトでも使用したい。公民館職員が講師になっても
らえるか。
(事務局)声をかけてもらえば、対応する。またゲ - ムも貸し出すことができる。
(委 員)城南公民館は、城南地域の人しか利用はできないか。
(事務局)上田市民どの地域の方も利用できる。
利用者団体の会員の中には、上田市以外の方もいる。

(イ) 分館振興、その他事業概要
特になし。

(ウ) 人権同和教育関連事業概要
特になし

(エ) 福寿クラブ(高齢者団体)関連事業概要

(委 員) 上田市高齢者福寿クラブへの加入が少ない理由は。

(事務局) 行事が多く会長の任務が大変なため、なり手がおらず自治会内の老人会としての活動にとどまっている。また、城南地区福寿クラブが企画したものに加入していない団体が参加するのはおかしいという声もある。更にスポ - ツ大会でも加入していない方がよい成績を収めるとおもしろくないと思う人もいる。

(委 員) 福寿クラブとして認知症予防、独居老人対策など現在の社会状況に応じた取り組みも必要ではないか。また、加入しない理由として、気軽な仲間と楽しく活動したいと思っている方が多いのではないか。

(事務局) そういった問題は、高齢者の人権として自治会懇談会でも取り上げている。

(オ) 青少年育成事業概要

(委 員) 自治会懇談会の計画提出は、自治会から提出するのか。

(事務局) 青少年育成推進指導員から提出するよう研修会でお願いしているが、ひとりで考えず分館役員や自治会役員に相談してくださいと伝えてある。

(カ) ことぶき大学事業概要
特になし。

(キ) 解放子ども会事業概要

(事務局) 城南解放こども会は会員確保が難しく、来年度は残念ながら休会となる状況である。会員確保の点から、今後の再開の見通しもたっていない。緑が丘解放子ども会は、年度当初からの活動は難しいが、来年度途中から再開できる可能性がある。学校との連携を図っていく。

今まで築き上げた学校、地域との絆は切りたくないのに、行事参加にも声をかけていきたい。また集会場も使用しなければこのまま老朽化していくので地域に開放を呼び掛けている。

(委 員) 地域でも活動が必要と思うがどうか。

(事務局) 地域でも一生懸命活動されている人もいる。

(委 員) 生徒 1 人の場合、学習活動が大変ではなかったか。

(事務局) 1 人でも気にならない生徒も気になる生徒もいた。また友人を連れてきて一緒に学習した生徒もいた。

(2) 平成 27 年度城南公民館の使用方法、利用者団体について

(委 員) 臨時駐車場の場所を、乗車中でもわかるよう表示に配慮をしてもらいたい。

(事務局) 現在正面自動ドア、館内に表示してあるが、車から降りて出ないと確認できないので検討する

(委 員) 今まで昨年のような大雪がなかったが、その対策もまた考えておいてもらいたい。

(委 員) 公民館が避難場所として活用できるかも今後検討委していく必要がある。

4 報告事項

(1) 平成 2 7 年城南地区分館役員について

(2) 平成 2 7 年度城南公民館職員体制について

5 今後の日程

(1) 4 月 2 日 (木) 午後 7 時から人権同和基礎講座 会場 : 大ホ - ル
講 師 東信教育事務所 生涯学習課 指導主事 山崎 伸一 氏
演 題 「足下から考える人権」

6 閉 会